第77号
昭和38年(1963)
5月15日発行

発行人
栃尾市
新潟県栃尾市
電話(代表) 2151番

広報とちお

栃尾市の人口（4月末日現在）	
世帯数	7.552
人口	37.585人
男	18.114人
女	19.471人

今月の市税
▷計画納税
いたしましょう

昭和32年2月20日第三種郵便物認可　毎月10日発行（定価一部2円）

改選後の初市議会開かる

議長 石田氏、副議長 椿氏にきまる

◇…改選後はじめての市議会である第三回市議会…◇
◇…臨時会が、さる十三日午前十一時招集され、…◇
◇…議長、副議長、常任委員などをきめ審議に入…◇
◇…り、市長提出の議案一件を原案可決して同日…◇
◇…午後二時五十分閉会しました。…◇

開会にさきだち最年長議員である大橋正賢氏が臨時議長として議長席につき、第三回市議会（臨時会）の開会を宣言ただちに議長選挙に入り、その結果、指名推選によって議長には、石田藤蔵氏、副議長には椿　明氏が選ばれました。

ついで抽せんにより議席の決定がなされ、席を交代、会期を一日間ときめ、議事に入りました。

まず、常任委員会選任、同委員会の委員長及び副委員長互選、議会運営協議委員会委員選任、同委員会の委員長及び副委員長の互選が一括上程され次のとおり決まりました

なお、今回市長から提出された議案は次のとおりです。

【議案】
監査委員選任について＝同意可決

議会運営協議委員

議会の申し合せによる議会運営協議委員が選任されました。これは副議長と各常任委員会から選出された一名ずつ計五名で構成されております。なお、この五人の委員の互選により正副委員長もきまりました。（敬称略）

◎猪俣　弘男（厚生委選出）
○大崎　龍伍（総文委選出）
椿　　明（副議長）
桃沢　源二（建設委選出）
桜井　藤雄（産業委選出）

臨時出納検査立会議員

栃尾市臨時出納検査立会議員が、互選によって、次の四氏が選ばれました（敬称略）

倉茂与三郎　外山　兵衛
今井　光隆　羽賀　光士

都市計画新潟地方審議会委員

都市計画審議会令の規定によって、都市計画新潟地方審議会委員が、次のとおり選ばれました。（敬称略）

川上　理吉　林　　哲栄
高林　幸平　斎藤　勇吉
今井　正義

監査委員に韮沢安兵衛氏選任

監査委員山井五郎氏（大字塩中）は、昭和三十八年四月三十日任期が満了となつたので市長は、後任として市議会議員韮沢安兵衛氏（大字泉）を選任議会の同意を得て決定しました。

精神児施設組合議会議員

新潟県中越精神薄弱児施設組合議会の議員に多田伊二氏が選任されました。

人事発令

五月一日づけで市の人事異動が発令されました。

【総務課】▽庶務係長（統計係長）橘仁三郎　▽戸籍係長（同係）安倍博　▽統計係長（同係）植村英一　▽同課（建設課）井田清司　▽同（保健衛生課）三木久馬　▽同（税務課）星　英夫
【税務課】▽納税整理係長（保健衛生課）姉崎甚太郎　▽同課（厚生課）杵渕忠増　▽同（産業課）島良子
【建設課】▽同課（総務課）箕輪武典　▽同（厚生課）羽綿雅子
【産業課】▽商工係長（税務課納税整理係長）葛綿滋　▽同課（保健衛生課）小田雅英
【厚生課】▽同課（保健衛生課）渋沢トシ　▽同　州崎清
【保健衛生課】▽保険係長（総務課戸籍係長）韮沢誠一　▽同課（税務課）剣持忠夫　▽同（産業課）若林輝夫　▽同（建設課）下村和子　▽同（ガス水道課）内山英吉
【ガス水道課】▽同課（税務課）佐藤静男
【教育委員会へ出向】▽田辺喜作（保健衛生課長補佐兼保険係長）

五月十五日づけ
▽保健衛生課（税務課）渋水フミ

【新規採用】▽総務課　小林文子　▽同運転手　千野紀夫　▽同　田口節夫　▽税務課　小池信栄　▽同　大橋シン　▽同　山谷一郎　▽同　高橋国男　▽同　杵渕修　▽同　茨木斎　▽同　佐藤益子　▽産業課　棚村功　▽同　斎藤万億　▽保健衛生課　渡辺善治　▽ガス水道課　佐藤秀夫　▽消防署　多田政勝　▽同　茨木栄利　▽同　飯浜彰一　▽同　島田金一

【教育委員会関係】
▽庶務課長　田辺喜作（五月一日づけ）

市会議員選挙開票結果

投票率九二・八七%

去る四月三十日に執行された市議会議員一般選挙は、身近な選挙であるだけに選挙人の選挙に対する関心が強く投票率は、男九三・八〇パーセント、女九二・〇六パーセント、平均九二・八七パーセント（前回は、九四・七二パーセント）でした。

これは選挙人の皆さんが選挙→政治→生活というものの認識をあらたにし、よりいつそう関心を深めた結果であるといいましょう。

市選管では、今回の統一地方選挙に寄せられた市民の皆さんの協力に感謝すると共に今後もいつそう市政への関心を高められるよう望んでおります。開票の結果は、次のとおりで新人十人を含む三十人が選任されました。

	得票	氏名	年令	党派	職業
当選	一〇〇四	川上理吉	43	無	会社々長
当選	八一〇	倉茂与三郎	55	無	会社々長
当選	七〇八・〇三五	山井龍三郎	58	無	木材業
当選	六六九	中村与一	57	無	織物会社々長
当選	六六二	外山兵衛	43	無	農業
当選	六五九・九〇七	八木金吾	59	無	農業
当選	六五四・六〇〇	今井正義	54	無	農業
当選	六一七	桃沢源二	59	自	農業
当選	六一三	平林与一郎	36	自	農業
当選	六〇三・三三三	今井光隆	44	無	農業
当選	五六六	棚村守男	53	自	会社役員
当選	五五七	藤原栄一	49	無	建設業
当選	五五四	中沢庄兵衛	52	無	農業
当選	五五一	藤田三司	54	無	農業
当選	五四三	猪俣弘男	50	無	農業
当選	五三九	杵渕衛	29	無	農業
当選	五三二	高橋忠作	67	自	織物会社々長
当選	[illegible]	林哲栄	45	無	農業
当選	五二四	大崎龍伍	53	無	農業
当選	五二四	斎藤勇吉	50	無	農業
当選	五二二	高林幸平	60	無	会社々長
当選	五〇八	多田伊二	56	無	料理旅館業
当選	四八七	羽賀光士	58	無	陶器商
当選	四八二	石田藤蔵	62	無	印刷所取締役
当選	四七五	椿明	55	無	農業
当選	四七一	韮沢安兵衛	59	無	農業
当選	四五九	大橋正賢	68	無	農業
当選	四五六	伊東義正	54	無	団体役員
当選	四五五	桜井藤雄	50	無	農業
当選	四四六	田中由太郎	49	公明政治連盟	珠算塾経営
次点	[illegible]	山井五郎	54	無	農業
	[illegible]	八木茂助	57	無	無職
	四三三	嘉代善一	45	自	農業
	四一九	諏佐良平	60	無	農業
	四〇〇	本田新助	53	自	木材業
	三五六	下村由雄	53	無	撚糸業
	[illegible]	林欣治	29	無	学生
	三五二	吉原喜兵衛	59	無	農業
	三五二	茨木久松	48	共	農業

新議員の顔ぶれ（敬称略）

1 八木　金吾 ○産業副委員長

2 中沢庄兵衛 厚生委員

3 多田　伊二 厚生委員

4 藤田　三司 産業委員

5 山井龍三郎 総務文教委

6 林　哲栄 厚生委員

7 平林与一郎 ○総務文教副委員長

8 大橋　正賢 ◎産業委員長

9 斎藤　勇吉 ◎建設委員長

10 椿　明 副議長 産業委員

11 今井　光隆 産業委員

12 伊東　義正 ◎総務文教委員長

13 藤原　栄一 ○建設副委員長

14 大崎　龍伍 総務文教委員

15 高橋　忠作 建設委員

16 韮沢安兵衛 建設委員

17 桜井　藤雄 産業委員

18 桃沢　源二 建設委員

19 田中由太郎 総務文教委員

20 川上　理吉 産業委員

21 棚村　守男 ◎厚生委員長

22 中村　与一 建設委員

23 猪俣　弘男 厚生委員

24 杵渕　衛 ○厚生副委員長

25 高林　幸平 建設委員

26 今井　正義 総務文教委員

27 倉茂与三郎 総務文教委員

28 羽賀　光士 厚生委員

29 外山　兵衛 建設委員

30 石田　藤蔵 議長 総務文教委員

◎飲酒運転は絶対やめましょう

◎としよりと子供を交通事故から守りましょう。

税率が変りガス料金が下がる

市営ガスの供給を始めてからはや一年余になりました。需用家も約一千戸と順調にのびており、皆様のご協力の賜と厚くお礼申し上げます。

昨年五月に税法が改正されガス料金が安くなりましたがまた本年四月一日に地方税法の一部改正が行なわれ、電気ガス税が従来の百分の九から百分の八に減税されました。したがつてガス料金のうち、ガス税が一%減税され、別表のように四月分の使用料から料金が安くなりました。今後ともせいぜいご使用くださるようお願いします。

ガス工事の申し込み手続き

ガス使用を新たに申し込まれるかたや、増設、変更等をなされるかたは、市役所ガス水道課に印鑑ご持参のうえ申し込みをしてください。ことしは、既設のかたの増設や、道路舗装の関係で相当な申し込みがありますので、ご希望のかたはなるべく早目に申し込んでください。

なお、本支管の入つていないところで、集団でお申し込みいただくときは、別に市といたしまして補助管の布設等により、なるべくご希望に添うよう便宜をはかりたいと存じますので、ガス水道課へご相談ください。

ガス料金等について

ガス料金は、別表のとおりであります。検針は、毎月十、十一、十二日頃に行ない、その月の二十日から水道料金と一緒に集金に伺い月末までに納めていただき、翌月以降になつて納められると遅収料金となり、早収料金の五%増の料金をいただくことになつております。

故障等について

ガス漏れや、故障箇所を発見された場合は、ただちにメーター器の下にある元コックを締めてガス供給所（電話二九〇九番）か市役所（電話二一五一番）へご連絡ください。

（ガス水道課）

消防署発足

署長に星野三子治氏

栃尾市消防本部及び消防署設置条例が制定され　四月一日から施行されましたが、その消防本部及び消防署の開設式がさる四日市役所議場で行なわれました。

この日、千野消防長（市長）から星野三子治氏に消防署長の辞令が手渡され、また、次のとおり人事発令がなされました。

【消防本部】▽消防長　監補　千野勝司（市長）▽消防次長　司令長　渡辺芳夫（助役）
【消防署】▽署長　星野三子治（以下は消防本部員及び消防署員兼務）▽消防係長　司令　岡村文司　▽消防士長　土田資次　▽同　福王寺浩蔵　▽同　名児耶知昭　▽消防士　星敬光　▽同　姉崎進一　▽同　佐藤栄松　▽同　八木正秀　▽同　大崎照

交通事故を無くしましょう

正しい横断
安全速度

県ぐるみ、町ぐるみ、みんなで協力して交通事故を「ゼロ」にしましょう。年間安全運動の意気ごみで、悲惨な交通事故をなくし、明るい栃尾市にいたしましょう。

昨年の新潟県の交通事故は六、三〇一件　死者一九〇人　負傷者五、〇五九人　物損一億三、七二二万円の巨額の数字にのぼつております。

栃尾市においては、五六件（増六件）発生し、死者一名　負傷者四五人（減六人）物損四一万四、六〇〇円（増一一万五、八〇〇円）となつております。事故発生の状況をみますと歩行者の車の直前直後の横断などが大部分をしめております。それに又運転者の安全速度を守らなかつたことが大きな原因をなつております。お互いにつぎのことをよく守りましょう。

○道を横切るときには、横断歩道のあるところは必ず横断歩道を渡りましょう。
○横断歩道を歩行中の人がいたら必ず車両は一時停車いたしましょう。
○歩行者は、道路を横切るときには、必ず右と左をみて、自動車のこないのを確めてからまつすぐに渡りましょう。
○運転者は、必ずよく整備された車両を運転しましょう。
○危険の場合は、必ず徐行、一時停車をしましょう。

軽自動車、二輪自動車は、四月一日から必ず保険標章をつけなければ運転できないことになりました。自動二輪車以上は、必ず検査ステッカーをつけましょう。

栃尾市営ガス料金早見表（4、500キロカロリー供給ガス）

(1)109立方米まで（税込）この表は早収料の表であり、表の見方は「例」使用量27立方米の場合表の20立方米の欄と左の7立方米の欄と交さするところが□その料金です。

立方米	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100
0	218	421	606	792	978	1,164	1,351	1,536	1,722	1,908
1	235	439	625	811	997	1,183	1,369	1,555	1,740	1,925
2	252	457	644	830	1,016	1,201	1,387	1,573	1,759	1,942
3	270	477	663	848	1,034	1,220	1,406	1,591	1,777	1,960
4	287	495	681	867	1,053	1,238	1,424	1,610	1,797	1,977
5	328	514	699	885	1,071	1,257	1,443	1,629	1,815	1,994
6	346	532	718	905	1,090	1,276	1,462	1,648	1,833	2,013
7	365	551	737	923	1,109	1,294	1,480	1,666	1,852	2,030
8	384	570	756	941	1,127	1,313	1,499	1,684	1,870	2,047
9	402	588	774	960	1,145	1,331	1,517	1,704	1,890	2,064

(2)110立方米以上（税を含まず）

立方米	基礎料金	立方米	1立方米当り
100	1,767円34	101〜500	16円12
500	8,215円34	501以上	15円03

110立方米以上の計算例
使用量　135立方米の場合
1,767円34＋（16円12銭×35m³）
＝2,331円54銭÷2,331円
2,331円＋（2,331円×$\frac{8}{100}$＝186円48銭＋186円…税）
＝2,517………（早収料金）

この料金表は切り取つて見やすい場所に貼つて下さい

公民館だより

婦人の力を伸ばそう

お父さんの応援頼む

春が来た、野にも山にも。豪雪からやつと解放されてホッとしたのもつかのまで、農繁に人手不足で、テンヤワンヤの今日このごろ、今春は、五年前の今頃と全く農村社会は変つた、なぜこんなに変化したのか、所得倍増だ、農村の企業化だ、経営改善だと口では言うが、はたしてそんなに変つたのか、目に見えて変つたのは農家の後継者までが都会や工場地帯へ出て村にいないのが目立つ位ではないかイヤ全く変つたと強調する農村人もいるが、大多数の人はわれ関せずの態度であるように見受けます。

テレビの普及はものすごい勢では村なかに入りつつあるので、眼から都会生活や外国事情、レクリエーションなどを学びとつているので、頭は都市並になりつつあるが、その日の台所は、生活意識は改善されていないのが現状ではないか。これでよいのか、反省の必要はなかろうか、そこで一言申し上げたいのは……これからの農村人は、いや農村だけでない、町の人も、日常みているテレビや聞いているラジオを通じて、自分の考え方を近代的に切替えることだ、市内には口先は新しいことを話すが、頭の中に前近代的（封建的）なものを貯えている言行不一致の偉方も数少くないようです。学級だ、学習だと聞いただけで頭痛の起きる人もいるとか、今年は特に母ちゃん農業をやるお母さん、主人や若夫婦の兼業化に備えて婦人学級に出席するお母さんお嫁さん方今年こそ真剣に婦人学級で努力しましょう早く皆さんの声が婦人学級や若妻学級を開くよう申出で下さい。公民館はいつでもお手伝いいたします。お父さんや老夫婦の方々婦人学級に心易く出られるよう応援して下さい婦人の力を伸ばせ、特に農村部のお父さん方にお願いします

何事も時間励行

集会だ、話し合いだと毎日の如く人集めの通知が出されていますが、その集合状況はどこでも悪い、きめられた時間に集る人は、その集会を招集した本尊さまだけ、なぜ集らないのか、栃尾時間だ、何々時間だなどとよくも平気でいられるものよ、と言えたくなりますが、これは結局時間に対する観念がない証こですが、今日から次のことを改善いたしましょう。

1、集会や会議、行事などの通知状や口頭伝達があつた時は、日時と会場、その内容など自宅に小黒板を作つてそれに書いておき、出席する人によく知らせよう。

2、集合する時間を念頭におき歩く時間を計算に入れて出発しましょう、又家族は時間励行するよう出発督励をやりましょう。

時間大切に、早く集つて、早く解散しよう。時は金なり。

集会のときは五分前に全員の集合を完了しましょう。

3、主催者は時間になつたらサッサと開会いたしましょう。

団体活動に望む

社会教育団体の役員組織

社会教育関係団体というと青年団、婦人会、PTA、体育協会などで、教育委員会が認定した団体でありますが、これらの団体の役員交代がそれぞれ行われたようですが、なかなか引受け手がなくて困られた団体もあつたと思いますが、なぜなり手がないのか？

いわずと知れたこと、今までの役員が精神的に、労力的負担に過重な面が多かつたためではないでしょうか。

もし時間的な労力負担があるとするならば、それは会員全部が分担して役員の労力を少くしてやるだけの心構えが必要と思えます、点在する会員に通知伝達などを行なう場合会長や副会長が直接会員に伝えるのではなくて、班長とか組長とか伝達や手伝をするための役割制度をつくり、これ等の方々を通じて通知すると案外少時間で伝達できます

また集会や催しの時は、前もつて誰と誰は、第何班は会場の準備を、誰々第何班は終了后のあとしまつをするとか予め会長から頼んでおく、会費は班長が集める、事前に学習材料などを購買準備する必要のある場合は、会計係は会長の指示に従つて予め準備係に頼んでおくようにすると案外役員の負担は軽くなります

なおこの外に物質的な負担があるならば、前近代的な考え方からずるずると続けた悪習だと思えますから新しい役員から廃止するなど、以上のことがらを後任役員選出の前に決議してから、役員選定につるようにし、新年度から役員に負担をかけないようお互に心掛けましょう。

以上の外に原因があるようでしたら全会員で時間をかけて話し合い、何が原因で役員の引受け手がないのか問題点を十分研究する必要があります。

PTAは男子成人の教養の場である

お母さんやお嫁さんが、今日は婦人学級だから午前中に仕事の結末をつけて、欠席しないように心がけていると、お父さんは、そばで渋い顔でながめている人が多い。なぜお母さんやお嫁さんを笑顔でイッテコイといつて開放できないのでしょうか。世の夫族は自分のそばにいつも女房を置いていたいのでしょう。親父さん方、社会は急速に変ぼうしています。妻や嫁に学級や婦人会活動に心易く出してやるかわりにあなた方にも出られる機会は多いのです。

特にPTAがあります。PTAと言うと母親の出るところ位に考えている父親がありますが、PTAこそ父親が出席し、この機会を利用して、父親が「子供の学力」を伸ばすためには、父親は日頃何を考え、どんな親父学習したらよいかなど討議して、プログラムを作り、計画的に継続的に教育的な教養を身につけるように心掛けられたら如何なものでしょう。年一回位の視察旅行には父親は顔を見せるがその他は母親まかせ、父親は子女に対し「理性ある愛情」こそ父親が身につけるべきものでしょう。